

栄八通信

武雄市議会だより

(Web版) 始めました

http://ei-8.info/

第71号

H30年1月47日発行



武雄市議会議員 宮本栄八
TEL・FAX 23-0750
携帯 090-5083-0793

今年最大の事業 新庁舎・竿灯・アセット方針

学校の耐震化もほぼ終了し、次に市の他の建物の建替えが課題。アセット(総合管理)計画を作り、進めるとの方針で、以前も伝えたが、人口が40年で、約30%減るので、建物の建替面積を、32%削減する方針。私は、そう決れば、それを前提に、ほとんど耐震建替えに入り、市民の安全を早く実現すべきと思うが進まない。

そこで、40年で32%なら10年で8%で、1年0.8%と1%以下なら、工事費の入札減でも対応でき意外に簡単と、私は考える。

市は、学校の体育館(約4800㎡)の16コ分の面積を減らさなければならぬので、困難との答弁。

しかし、あまり時間がかかると議員からの指摘もあり、新体育

○旧武雄保育所	1,381
○物産館	540
○西川登かんの里	746
○旧若木保育所	482
○小輪劇庫	584
○その他(天神公民館、昭和公民館など)	783

約216,000㎡

小さいのを合わせ

約24万㎡

40年 の32% 76,800㎡

10年 19,200㎡

1年 1,920㎡

II 体育館 16コ分

×(4,800)㎡

この様に今までにない、物を作る時には、新たな対応も必要になる。

また、これに含まれていない社協の所有する、長寿園や日輪荘の建替。企業会計として下水道事業

や工業用水事業の建

物が入っていないが、赤字なので、一般会計で支えていて、実質この負担も必要。

市の今後の予定として、H30年度に削減や統合などの、方針を決定し、その後、1〜2年をかけて、

本庁舎	5,475
○山内支所	4,129
○北支所	4,766
学校	89,687
○市営住宅	51,882
公民館	10,673
文化会館	9,359
白石体育館	4,660
図書館	3,712
公園建物	2,412
○勤労青少年ホーム	1,176
し尿処理センター	1,867
勤労者福祉会館	875
トイレ	488
消防格納庫	633
○市リサイクルセンター	796
山内スポーツセンター	1,306
山内農村改善	1,306
山内武道場	897
山内保健センター	773
山内老人福祉センター(さざんか荘)	504
黒髪の子	576
北方スポーツセンター	1,396
○西体育館	722
東体育館	679
北方保健センター	735
○競輪場	7,486
その他	1,924

エアコン整備 全小中学校に2億円

今、12月議会の金額で最大なのは、市内全小中学校へのエアコン設置。10校で121教室をH30年に実施する。ただ、北方小は現在、大規模改修中なので、15教室はH31年度に実施とのこと。

【エアコンと私の期待】

一方、私も以前より、学校へのエアコン設置を要望していた。その目的の一つに、夏休みの短縮による授業時間の確保がある。旧武雄市の時、文科省のゆとり教育見直しで、内容が拡大し授業時間の確保が課題に。当時、先進的事例である、二期期による、終業式・始業式を授業に変えて時間を確保する方法を私も自身も推進した。現在は、夏休みの短縮が認められている。そこで、改めて時間確保には、他に方法はないと

して始めた、二期期制を見直すべきと思う。以前から教育委員会には、提案していたが、反論として、二期期制は、市教委の命令ではなく、学校の選択だから直接教委権限でないとの主張。しかし、4月に新校長が着任した時には、すでに年間計画は決まっている。

また、外部へは、武雄市の教育の方針として、明言もされ矛盾! また、新市になってからは、土曜日開校による時間確保策が実施された。私は、これには頭から反対で、週休2日が定着し、スポーツ大会や、家庭や地区の行事も土曜日に行われてガチャする。

最近、市教委は、土曜日開校を土曜日等として、夏休みも含めて、今回のエアコン設置で、夏休み短縮のハードルは下ったので、改めて、二期期制・土曜日開校の見直しを望む。

空家バンク特例 1㎡で農業者に

比較的、農村部に空家は多く空家対策を進めるなかで、問題となるのが、空家と一体化した畑などの農地がある物件の売買。現状は、農地を農地で購入するには、5反以上の農地をすでに所有している人などに限られている。そこで、都会などからの移住者などは、空家を購入ができない現状がある。

私も、これまで、農業委員会に課題として指摘していた。その時は、改善が困難な様子を話した。しかし、今議会、武雄市の空家バンクに登録した物件に限り、付帯した、農地について、1㎡とする、「別段の面積」を設定し、平成30年1月1日から、運用開始されて、1㎡農家になれる。

これで、少しは農村部の空家対策は進むと思うが、現在、市の空家バンクの登録物件が、適用案件は3件しかなく、この制度を有効に活用するには、空家バンクの登録者を増すか、登録してない、民間売買物件にも、適用しなければ本格的な対策にはならないと思う。

図書館の管理料 9億円に 反対した理由

今議会、今後5年間(H30〜34)の指定管理(一定の額で受け、独自裁量で運営できる形)の議案が2つ出た。

①図書館・歴史資料館の指定管理先を、現在のカルチャーコンビニエンスクラブ(CCC)に5年間委託する案件。これについては、他の議員が以前のさまざまな中古本の購入や矛盾のある図書・CD・DVDの廃棄などの理由から、反対されてもいた。確かに一理ある。

ただ、私の見方は、委託しているのは、市で、見逃したのは、教育委員会や図書選定委員会であり、行政の管理・監督責任が問題で、そこをちゃんとしていれば、発生が防止できたと思う。そんな事から、CCCへの委託について

は賛成した。

②9億円をH30年度〜34年度までに委託料とする議案に反対した。具体的には、69号の補正予算の第2表に、債務負担行為としての支払の予定額を前もって承認するもの。1年間にすれば、1億8千万円になる。

前回は、1億1千万円だった。当時の市直営と同程度で、サービスは向上するとの説明だった。今回は、これも図書館も含めての金額。差引けば、これも図書館の管理相当分が、7000万円になる。2Fはパンケーキ店などで、実質の管理面積は少ないし、夜は、本館にくらべれば極端に利用者も少ない。そこで人員配置にたずねるが明確でなく、教育長は、市直営なら、年間2億3千万円かかるので、安いような答弁。しかし、具体的説明もなく、適正価格が判断できないのが反対の理由。

現庁舎跡地と山内・北方支所廃止

市民からは、新庁舎の事より、現庁舎の跡地利用について聞かれる事が多い。今議会の答弁で解体後しばらくは駐車場として利用する事は明言された。もともと、農協跡で税務署も入れれば駐車場不足になるので、職員さんは、現庁舎の所に止めて歩いて来てもらう様な説明もあっていた。私としては、隣接する、郵便局の慢性的な駐車不足問題も連携して同時に解決できないかとも考える。

今議会、武雄町の議員からは、武雄町公民館を現庁舎後に建設を要望する質問もあっていたが、明確な市の答弁はなかった。

一方、最近、南部ばかり施設が整備されるので、北部にも文化や子育ての施設や公園整備などをすべきとの声も聞く。これについては、観光を含めて、具体的に考えなければいけないと思う。

【山内・北方支所廃止】

北方は公民館で山内は支所に、支所廃止後は、「市民サービスセンター」として住民票発行などの窓口業務をしばらく行なうとの方針。私が、しばらくとは、何年程度かを尋ねたが、明確な答えはなかった。私の考えは、アセット計画に入っていない新庁舎や子ども図書館分の管理面積を増やさない為には、北方庁舎は、事務系の職場創出の為に民間企業に売却や賃貸が良いと考える。また、山内支所は、神村学園の全日制誘致で地元高校を増すなどを提案。

市は、北方支所の民間売却は明確に否定。神村学園については言及がなかった。一方、新体育館を作るには、施設面積を減らすか、貸すか、30億の基金をくずすしかない。

1億円 いよいよ 国保県一体化

ポイントとは市の方針

今30年4月より、市で行う国保が県に移る。しかし、結局、各市町で、かかった分の医療費等が市に請求されるので、住民の立場としては、あまり、変化はない。期待されていた、事務効率化や、国費の投入も、大きく、保険料に影響をあたえるまでではない。

H27年度は、高額ガン治療薬、オプジーボ保険適用等で医療費急増、しかし、薬価が引き下げられ、H28年度は、一般会計の地域福祉基金から、1億円繰り入れて黒字化している。

また、県広域化の時点で、累積赤字は、0にする為市費を投入して、結局は今後、1億円を市費で出すか、保険料を上げるかの判断になると思う。ただ、福祉基金の残りは約8億円あるので、しばらくは、保険料値上げはないと考える。

シンガポール事務所 やはり撤退へ

正式には、日本自治体等連合シンガポール事務所運営協議会だが、H24・H28年まで、任期的職員1名を雇用し、シンガポールに5年間派遣。H29年からは、同職員を一年更新の職員として派遣している。協議会には、加入や脱退もあり現在は、武雄市・泉佐野市・燕三条の地域産業の団体の2市1団体で、年間600万円を出し合い、運営している。

ただ、今議会、費用対効果の観点から、武雄から、出張という型でも良いのでは？との他議員の質問があり、今後は、シンガポール事務所の撤退する検討の方針が示された。

私自身も、以前より、この事業については、疑問を持っていた。今後は、シンガポールだけではなく、客の多い、韓国・中国・タイなど、実体に応じた営業活動を望む。

観光カンバン 復活へ

前市長の方針で、観光看板などの公共看板廃止が打ち出され、各地の武雄温泉歓迎看板や競輪の宣伝看板が廃止撤去された。

その後、唯一設置されたのが、市街地の緑色の案内看板で、区画整理に伴う国のまちづくり交付金で、前市長以前に予算が付いていたからと例外的な型。

今回、この観光看板に表示してあった、市役所を新市役所の場所に書き替える為の予算が、合併基金(合併特例債の一部を積み立てている)から支出される。

それと、直接関係ないかもしれないが、別に、車が多く、宣伝効果の高い場所に、新しく観光看板を設置して行く方針が他議員の質問への部長答弁であった。前市長のネット社会で、看板は景観上不要との方針が実質変更されたと思っ、これを機会に素敵な看板を客目線で整備して欲しい。

【景観条例関係】

一方、前市長は、県から、看板などの許可の権限委譲を受けて、風俗や大型看板など景観規制するとの方針だったが、それは実現できず、市内すべての看板の料金を取る形となった。最低限は、やはり紙1枚5円から徴収する事となり、私は、請求のハガキ50円かかれれば逆ざやになり問題点が多いし、全体を公平に徴収するのは難しく制度を実体に合わせるべきと言ってきたが、変更されていない。

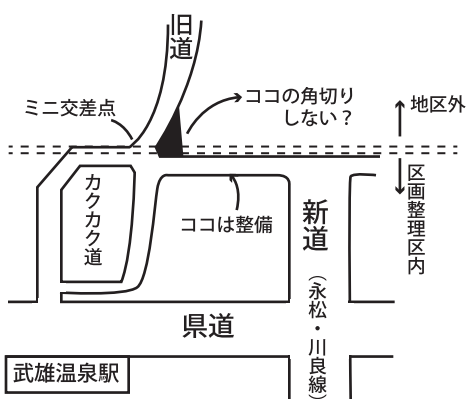
そこで、以前から、担当者に、平等に徴収しているかと問うと、設置者が自ら、屋外広告物の許可申請を出して支払ってもらっているとの答え。そうならば、申請を知らない人は払っていない不平等がある。また、私の考えでは、自店の店などの名称表示は広告とし使用許可を取る必要がなく、市が免除すべきと改めて思っ。

永松カクカク道路 スムーズな通行への課題

武雄温泉駅を南北につなぐ、永松川良線が、整備されれば、約20年かけた、高架区画整理事業の工事は終了する。そこで、最後の課題が、この永松川良線の整備部分と現道とのすり付けで、その連結部分が、区画整理の宅内道路(カクカク道)の交差点。

以前議会で、この交差点を改良して、新道完成後は、道なりに、本線として、スムーズな連結を要望したが、答えは、今の型で問題ないとの答弁だった。しかし、危険性を警察より指摘されて、現在一方に誘導中。そこで改めて完成後の新道へのすり付けを提案。今回は、すり付けるとの答えで安心した。ただ、現在、旧道部分は、反対側に湾曲しているが、そこについては、改修しない答弁。

この矛盾する答えを推察すると、都市計画課のする区画整理事業で、整備する新道から交差点は



9月議会で棄権した理由 オスプレイ問題

順を追って伝えると、まずは、昨年の8月に、議員23名中、自民・公明党系の20人の議員が、武雄市議会防衛議員連盟を結成し、「佐賀空港に、自衛隊のオスプレイ機の受け入れ要請を決議し、山口知事に提出した事があった。

残り3人の1人私だが、まったく動きをしらず、TV報道で知った。ただ、日頃から、まずは日々、騒音や危険・風評被害にありう可能性のある、川副町や佐賀市民の判断が先で、比較的現実的でない、武雄市から無責任に賛成・反対を表明すべきでないと言っていた。

また、市民党を目指す、まったくの無所属なので、声がかからなかったかと思っ。

◎9月議会の意見書
今度は逆に、共産党の江原議員

が「佐賀空港へのオスプレイ導入に反対する」、意見書を議会に提出され、議決が取られた。

そこで、私の判断として、先地元意見の尊重との理由で、議員としての賛否を避けて退席棄権をしたといういきさつと方針です。

☆一方、このオスプレイ問題で小松市長と意見が合う所があったそれは、沖繩の基地負担は、全国で、分かち合わなければと言いう主張。ただ、現在、佐賀空港に配備されようとしているのは、全国に分散して整備する全国的な計画に基いてるわけではない。

しいて言えば、辺野古移転の条件づくりにしか見えないので、市長が本気なら、国へ、全国への基地分散全国市長会を作り、こども貧困対策の様にやってもらいたい。

なぜしない? 杵藤クリンセンター 跡地活用・要望すべき

H28年までゴミ処理をしていた朝日町の杵藤クリンセンターの解体計画が決り、約3億円で工事に入る。焼却施設は解体し、ゴミピット跡は土を入れ、一体的に整地する。一方、下段の焼却灰を埋める最終処分場跡は、現在すでに新幹線工事の掘削土を、下部に石まじりを東川登のトンネルから上部は、市役横のよい土を入れて、整地中。また、その搬入、整地費は、新幹線の鉄道運輸機構が負担しているとの事。改めて、杵藤広域圏だけでなく、武雄市も新幹線の残土活用をしてほしい。

一方、今回言いたいのは、跡地を、ただの空地にせず、武雄市民に役立つグラウンドなどの整備を広域圏に要望すべきと提案したが、市はしないとの答えだったが、再考を望む事。

新庁舎イス・机購入の 議案採決・退席棄権の理由

新庁舎のイス・机・ロッカー。会議テーブルなど、4つに分けた入札契約の承認条件があった。通常ではない、合計約1億5千万円と備品購入にしては高金額。特に驚いたのが、これまで、まったく納入実績のない、会社が1案件で落札していた。調べると、武雄市は、市内在住で指名願いをしせば、だれでも、参加できるルール。今回、市内9社での入札で、3社は全入札辞退。

市内で、おなじみの、家具屋さんなどが、参加しなかった理由を調べると、市がメーカーを指定するのと、入札参加できない様な話。そこで、担当者たずねると、ウチダ・クロガネ・オカムラを指定したとの話、しかしその選定理由が、私から見れば合理性を欠いている。より多くの参加が出来るように、今後の改善の必要性を明確にするため棄権した。

初めて知った 韓国人のトイレルール

飲み会の世間話で、韓国人観光客が、公衆トイレで、使った紙を流さず、ちらかして、いたずらしている。それに加えて、金も落さないとの、観光に来てもらわなくても良いとの極論を聞いた。

しかし、知らるうちに分ったのは、韓国では、都市部を除けば下水道官が細く、紙が詰まるので流さないのが正しいルールらしい。そうなければ、いたずらでない。なので、日本のルールを伝える必要があり、現在、市の観光課でどこどころのトイレに説明書きを設置している。

また、観光トイレの和式のみのは一部洋式化もはかるとの答え。一方、今、韓国人に限らず、武雄に金を落さずしかけが不足していることも確かな意見。金を使いたくなる魅力を整備したい。

議員会派一覧表

会派名	構成	会派名	構成
政策研究クラブ	◎ 吉川 里己 猪村 利恵子 豊村 貴司	政策クラブ	◎ 山口 裕子 山口 昌宏
新政策研究クラブ	◎ 山口 等 杉原 豊喜 川原 千秋	公明党	◎ 松尾 陽輔 松尾 初秋
政策研究会	◎ 末藤 正幸 上田 雄一	自由クラブ	◎ 松尾 朝長 朝長 勇
新政策研究会	◎ 牟田 勝浩 山崎 鉄好 古川 盛義	日本共産党	◎ 江原 一雄
		政和クラブ	◎ 谷口 攝久 石丸 定
		西方クラブ	◎ 石橋 敏伸 池田 大生
		フォーラム武雄	◎ 宮本 栄八